

会 議 録

(1) 開催概要

会 議 名	令和5年度第1回いずみおおつ健康食育計画推進委員会
開 催 日 時	令和5年7月24日(月) 14:00~15:30
開 催 場 所	地域包括センター会議室2階(ベルセンター)
出 席 委 員 (名簿順表記)	上野委員(委員長)、植田委員(副委員長)、杉本委員、 中南委員、辻内委員、柴田委員、藤田委員、土井委員、 中野委員、竹田委員、大野委員、池田委員、江藤委員、 南川委員、金原委員、飯田委員
事 務 局	藤原健康こども部長、向井子育て応援課長、里見こども育成 課長、大内こども政策課長、中出指導課長補佐、藤原環境課 長、吉野高齢介護課長、健康づくり課(谷中課長、和田課長 補佐、岡本課長補佐、高場総括主査、村井総括主査、高井主 査、尾形係員、松本係員)
案 件	1.条例施行に伴う計画の見直しと新たな目標値の設定につ いて 2.令和5年度健康づくりの新たな取り組みについて 3.各団体報告
資 料	資料1. 泉大津市健康づくり推進条例に伴ういずみおおつ健 康食育計画の見直しと新たな目標値の設定につい て(案) 資料2. 令和5年度の健康づくりの新たな取り組みについて
公 開 / 非 公 開	公開
傍 聴 者	なし
その他の必要な事項	なし

(2) 議事内容

	<ul style="list-style-type: none">●会議録音・写真撮影について了解●委員自己紹介●配布資料確認●会議成立要件の確認（委員 18 名中 16 名出席のため成立） <p>以下、委員長による進行</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none">●案件 1 条例施行に伴う計画の見直しと新たな目標値の設定について 資料を基に説明
委員長	ありがとうございます。条例の施行に伴う見直しと目標値について説明していただきましたが、何か質問や、わかりにくいところはないでしょうか。
委員長	新たな目標値の 3 項目として「健康状態の見える化」で測定者数、「食育の推進、普及」で野菜たっぷりメニューの販売店舗数の増加、「人材育成」で健康ボランティア活動の参加者数の増加というものがあります。「健康状態の見える化」の測定者数というのは、例えばどのようなものになるかを具体的に教えていただけますでしょうか。よろしくお願いいたします。
事務局	健康状態の見える化測定者数は、色々な項目の測定を考えていますが、例えば、手のひらを機械にかざすと、野菜の 1 日の推定摂取量が 1 分くらいで測定ができる「ベジチェック」という機械を、今年度はイベント等で活用していきます。結果を見ると、泉大津市の野菜摂取量が低いようです。また、年次で推移を追っていかうと思っています。
委員長	ありがとうございます。健(検)診だけではなくて、そういう機械を使って、見える化するということですね。どなたか他にご質問

	<p>はございますか。次の議題の中で、具体的な説明があると思いますので、その際にご質問をお願いいたします。2つ目の議題の令和5年度健康づくりの新たな取り組みについて、事務局のほうから報告をお願いします。</p> <p>●案件2 令和5年度健康づくりの新たな取り組みについて 資料を基に説明</p>
委員長	<p>ありがとうございました。先程の条例施行に伴う計画の見直しと新たな目標値の設定についての報告の中にも、今の内容が含まれていると思いますが、ご質問いかがでしょうか。目新しい内容がたくさんありますが、実際の内容を聞いてご質問をいただけたらと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>それぞれの事業で、計画があると思いますが、周知方法、周知期間、どのくらい前に、どんな形で申し込むのか想定があれば教えてほしいです。</p>
事務局	<p>それぞれの事業は基本的に、広報紙に1か月前に掲載する予定で、準備をすすめています。他にもポスターの掲示や各種健(検)診や地域のイベントで、ちらしを配布して、周知をしています。また、SNSでの周知、市の公式LINE、アスマイルアプリ内でも周知をしております。</p>
委員	<p>申し込みが多くなると、抽選とかになる可能性はあるのですか？</p>
事務局	<p>そうですね。今回の条例のシンポジウムに関しましても、たくさんの方にご応募いただきましたので、抽選という形をとらせていただきました。</p>
委員長	<p>子どものプロジェクトとかもありますが、これに対してのご意見はありますか。</p>

委員	特にこの件に対して意見はないです。
委員長	どんな事業をしていくか、市民に対して実施していく内容が見えてきたのかなと思いますが、ご興味やご関心はございますでしょうか。
委員	ベジチェックがどのような集計されているのか興味があります。
委員長	ベジチェックを実施した後の経過や集計方法について説明をお願いしてもよろしいでしょうか。
事務局	ベジチェックにつきましては、野菜摂取レベルが測定できるようになっており、その値を集計し、どの年齢が、どのくらい増えているのか、などの分析をすすめていこうと思っています。おでかけ保健室で、市立図書館に行って、定期的にベジチェックをさせていただいているのですが、その際、前回の記録を持ってこられる方がいますので、前回の記録を持っている方には、結果を比べることができると思います。
委員長	高齢者さんの集まりに来て欲しいということはないでしょうか。
委員	お願いする予定は今のところないですが、持ち帰って検討させていただきます。
委員長	ありがとうございます。泉大津市では、おでかけ保健室を実施されていますので、是非申し込んでいただければと思います。
委員長	条例が出来て、アクティブな活動になっていると思いますが、何かご意見は、ございますか。
委員	ベジチェックのことを耳にはしていますが、実際見たことがない

	<p>ので、どういった結果がでるのか、よくわかっていないのですが、7月12日の(会員事業者向け)健康診断にお越しただいて、お待ちしている方々に、実施出来ればよかったと思っております。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。他に何かご質問はありますか。</p>
委員	<p>健康状態の見える化の現状値が1,400人くらいから、目標値を倍の2,500人にしていますが、こちらからもっとアプローチをしていくということですね。もう少しアプローチの場所を増やして、お知らせしていかないと達成できないと思います。全てのおやこ広場に行ったり、子どものサッカーやソフトボールなどのスポーツの大会に行ったりして、保護者の人等に測定したらどうかなと思います。あと、8月6日のイベントですが、どこでちらしを配っていたのですか。小学校とかにちらしが入らなければ、目にすることがなくて、送ってきてもらったから、わかったのですが、申込みまで時間がなくて、申込みができませんでした。直前で空きがあったら参加したいなと思っています。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。どういうふうに周知したのでしょうか。今のご意見を聞くと市民全員が、目にしたわけではないような気がするのですが、どうでしょうか。</p>
事務局	<p>周知につきましては、広報紙と市公式LINE、アスマイルでのプッシュ通知、他には親子ひろばでちらしを配布していただいたり、市内のスポーツ施設にちらしを置いていただいたり、できる範囲でさせていただきました。</p>
委員	<p>スポーツ施設は体育館ですよ。体育館は頻繁に行きますが、全く気づきませんでした。</p>
事務局	<p>体育館は置いていないです。市内の民間のスポーツ施設に置かせていただきました。</p>

委員長	今後の周知の方法を検討していく必要があるかなと思いました。登録している方には届くけれども、市民全体には難しいなと思います。他にご質問がある方はいませんか。
委員	わくわく食育体験を5年ぶりに畑で実施するというのですが、畑をお借りできたということですか。
事務局	わくわく食育体験ですが、今までお借りしていた農地ではなくてコミュニティ農園を借りることができました。その経緯として、シーパsparkに農地があるのですが、ここの管理、運営をされている事業者が、市内の農地を管理されていて、その部分を今回お借りし、種や農地管理、指導等を含めて、委託という形をお願いすることができました。今回初めての場所となりますが、前回使っていた農地よりは、かなり狭い敷地にはなってしまうので、人数を少なめに実施する予定です。みんなで栽培して収穫して、収穫したものを調理して、味わうというような形のイベントとなっています。
委員	前みたいに家庭で育てるというのは実施する予定ですか。
事務局	なかなか家庭での栽培が、プランターを使ったり、土袋を使ったり、色々試しましたが、年々参加者が減少している状況で、畑で体験したいという声もたくさん上がっていましたので、今年度は畑での実施となりました。
委員	わかりました。ありがとうございます。
委員長	年間スケジュールとかで、カレンダーにして市民に配れるものがあれば、わかりやすくいいかなと思いました。他に、この件に関して質問はないでしょうか。次の各団体報告の中でみなさまに色々発言をいただければなと思っています。今の新たな取り組み

	<p>の内容を含めて、報告していただけたらと思います。この件に関しては他にないでしょうか。</p> <p>では、次の各団体の報告ということで各団体の今年度の取り組みについてご報告をお願いいたします。</p> <p>●案件3 各団体報告</p>
<p>委員</p>	<p>コロナが2類から5類に変わりましたが、相変わらず39度を超える発熱の方が1日に10人くらい来ており、コロナ患者さんもその中に含まれております。コロナが5類に変わって、一般的な診療、それから先程も出ていました特定健診を頑張って受けてもらっています。今回の計画につきましては、非常に骨太で、かつ積極的で、こんなに多彩な事業をしているところは、他の自治体ではないのかなと思っているので、もう少し市民の人や市役所の人から、褒めていただきたいと思っております。食育のことも大事なのですが、健康におきましては、食事のこと、運動のことも大事になりますので、来られた患者さんに対して、「どんな運動がいいよ、こういう運動ができるのはここだよ」と紹介できるように、運動できる近隣の施設をまとめて、マップ作りをしようと思っています。運動できる施設は、メディカルフィットネスと言って、なかなか基準が厳しくて、基準に達していない場所もあるみたいです。それができたら、肥満ぎみで膝が悪い人に、「ウォーキングをなさい」と言うことはできませんので、そういう方には、プールに入ってプールで歩くことができる場所を紹介できるようなものを作れたらいいなと思っています。可能であれば市役所が、ある程度補助を出してくれれば嬉しいなと思うところです。また、食育の会議ではあるのですが、食育の次は、運動も大切だと思いますので、次回の計画の時に、意見を言わせていただければと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございます。次の委員の方どうぞ。</p>

委員	<p>お口の健康状態が健康増進に役立つということで、最近、歯周病等で、口の中で炎症が起こっていると、全身状態に影響があると言われていまして、歯周病が増悪していると、ウイルス感染症、コロナ感染率が高くなるということが、わかっているので、健康のためにお口の環境を整えるために受診を勧めています。また、口腔機能、食べることができる、噛めるという、お口からの経口摂取が健康寿命を延伸するというので、口から食べられること、機能の維持、回復ということを中心に考えております。口の機能が落ちてくるオーラルフレイルになると、呼吸や食事に影響が出てきます。食べられなくなり、タンパク質が不足してくると、人間は身体の筋肉を動かす際に、タンパク質を利用しているので、そうなっていくと、全身的なロコモティブシンドロームになって、結局寝たきりになるので、しっかりと食べられることが非常に大事で、口腔機能の維持、管理を実施しています。これは決して高齢者、有病者、脳卒中や、がんの術後といった方だけではなくて、子どもにも言えることで、口腔機能発達不全症と言って非常に注目されています。学校の内科健診で、精神運動機能低下でチェックされた子どもが、口腔機能発達不全につながっていることが、非常に多いので、そのアプローチについても、大阪府の学校歯科医会のほうで検討しています。また、泉大津市では、保育園、幼稚園、認定こども園でフッ化物洗口をさせていただいております。これは、むし歯予防の観点からですが、健全な口腔を保つということは、高齢になっても非常に有利になるので進めていますが、感染予防の観点から、「コロナ禍でフッ化物洗口をするのはどうか」ということで、中断していましたが、そろそろ復活させていかないといけないと思いますので、準備を進めております。あと、ブラッシングの話ですが、全国的に給食後のブラッシングというのは、感染予防の点から、口を濯ぐ場所が少ないため、集中しないように、コロナ禍では中止されていた所が多いですが、感染予防対策をしていけば、とくに感染を拡大することはないということで、復活している所が増えています。本来、実施していたことが、コロナが5類になったので、できるようになってきま</p>
----	--

<p>委員長</p>	<p>した。</p> <p>ありがとうございます。次の委員の方お願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>今月号の広報にも掲載しております、今日もちらしをお配りしているのですが、今月からフレイルチェック&ミニ講座ということで、泉大津市立図書館のオープンセミナースペースにおきまして、フレイルの講座とフレイルチェックを実施します。今のところ、申込みも少ないようですが、何人かは来ているようで26日に実施します。これを今年度は、年4回実施予定で、9月の第4水曜日、12月の第4水曜日、3月の第4水曜日の年4回を計画しています。医療従事者と介護従事者向けに、7月にオーラルフレイルとアイフレイルに関する研修会を実施しまして、12月にも日本フレイル学会の先生が来られて研修会を実施する予定で、医療従事者や介護従事者にフレイルのことを知ってもらうような研修会を行っています。食べることや運動することも大切ですが、外出することも大切で、心が健康でないと、そういう場に出て来られないので、心の健康を支える場所が必要ですが、今のところ、保健所しかないのかなと思っています。小中学校であれば、学校の先生や、養護教諭の先生、カウンセラーが心の健康を支えていく必要があります。最近、10代のオーバードーズ問題、市販薬の多量服用による入院や死亡がすごく増えてきています。それに対して、学校薬剤師として乱用防止を訴えるとともに、癖になる成分が含まれる市販薬が簡単に手に入りますので、摂取しすぎて、乱用してしまうのを事前に防ぐことができるようにしています。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございます。次の委員の方お願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>泉大津市立の公立の就学前施設では、昨年度から給食が、ご飯とおかずと味噌汁という和食を基本として、体に良いものを積極的に取り入れています。使用の野菜については、有機野菜や、無農</p>

	<p>薬、エコなどの、体、環境に優しい物をたくさん取り入れています。園としては、食育体験を充実させていこうと、夏野菜を育てたり、クッキングでうどん作りやフルーツ寒天を作ったり、夏野菜等はできた物を収穫し、給食に入れていただいたりしています。くすのき認定こども園では、今年度はお米作りを、保護者の方や地域の方等から稲の苗をいただいて挑戦しているところです。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。それでは次の委員の方お願いします。</p>
委員	<p>認定こども園の食育の取り組みでは、いただくという気持ちを子ども達に持ってもらうように指導しています。給食室では、毎日色々な食材が運ばれてくるのですが、もちろん、園でお野菜を作ったり、1人ずつのプランターで野菜を育てたりしているのですが、栄養バランスを考えて調理師さんが調理してもらう中で、じゃがいも1つでも色んな料理になるということ、子ども達と見る機会を作ったり、クッキングを通して経験をしてもらっています。野菜作りは、畑だけではなく、水耕栽培も実施しており、野菜作りを通して、水の大切さを学んでもらっています。また、コロナ禍でフッ化物洗口を中止していたのですが、この4月から再開しています。こども達の虫歯というの、年々減ってきており、保護者の方の取り組み方も昔とは違うかなと思うのですが、歯磨き指導を園児だけでなく、園庭訪問に来られた保護者の方や子どもにも看護師が指導しています。肥満ぎみの子どもも年々減っているのですが、一定数います。コロナでお散歩に行けなくて、運動不足になり、体力が落ちている子どももいるので、今年度は少し散歩を取り入れたりする等、園内での体力作りに力を入れていこうと思っています。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。次の委員の方お願いします。</p>
委員	<p>小中学校ですが、今年度に限ったことではありませんが、学校経</p>

	<p>営計画という中に、課題として食育が入っているのですが、ここ数年、教育委員会の方針もありまして、小中学校の食育の重要性をあげて、それぞれの学校で取り組んでいます。例えば本校では、今年は、栄養教諭が食育の授業として、1時間、食育のお話をする授業がありまして、それ以外にも、毎時間するわけではないですが、国語や算数、理科、社会などの各教育課程の中で、食育に絡むような内容を取り入れた授業を行っていくというように、食育だけに留まるのではなく、生活や、教科等で子ども達の実生活に絡むような教育活動に取り組んでいます。また、ここ数年、コミュニティスクールというものがあります。学校と地域が一緒になって子ども達を支え、逆に子ども達が地域を支えていくという取り組みですが、それぞれの学校が長寿命化計画といたしまして、校舎の内装が変わってきています。その中で地域開放ゾーンができます。今までは学校は閉ざされている環境と良く言われていたのですが、理科室や音楽室、図書室等を地域に開放しましょう。誰が来てもいいですよということで、当然、防犯はきちりしたうえで開放します。家庭科室を使って、料理を地域の方と子ども達と一緒に作る時間というのも、今後出てくるのではないかなと思っています。そんなふうに、もっと地域の方と子ども達との交わりの中で、食育を育んでいきたいと考えています。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございます。次の委員の方をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>先程皆様がおっしゃっていましたように、安全、安心な農作物を作っていただけるように、生産者の方に指導をしているのですが、昨年くらいからより強化しています。また、肥料が高騰しており、農業を取り巻く環境は非常に厳しくなっております。ガソリンであれば、農産物に転嫁して、生産者にあげることができるのですが、肥料は、なかなか農産物に転嫁できないので、かなり厳しい状況になっています。その厳しい状況を打開する策はないかということで、将来、4市1町の農業だけでなく、日本の農業を失くす訳にはいかないため、将来を見据えた農業を継続してい</p>

	<p>くために、現状を把握して、それに対する策、高齢者に対する策、担い手不足などの対策に取り組んでいます。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございます。次の委員の方をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>認知症予防を含めての研修会を、年に1回、2回行ったり、体操をスタッフと一緒に、毎週1回、2回したり、ゲームをしたりする交流の場があります。交流の場に出てきてお互いに話し合う良い機会になり、場づくりということで取り組んでいます。残念ながら、10年以上実施していると、10歳年を取ってくる。具合が悪くなった人が抜けて、新しくなかなか来てくれない。入ってもらうように勧めてはいるのですが、中々抜けていく方のほうが多いという傾向があります。老人クラブとして、交流はたくさん行ったほうが良いということで、年に2回実施したり、運動や身体を動かす娯楽として、ゴルフ大会や輪投げに取り組んだりしています。また、頭の体操も取り入れています。頭の体操を行うと言うだけでは、参加してくれないので、ゲームも一緒に行って、楽しい交流の機会作りをしています。今までコロナで世代間交流ができなかったのですが、5類に変わって昔遊び、言語遊びを取り入れて実施することで、高齢者は大変楽しみを感じています。コロナはまだ少し残っていますが、今年から実施していこうと思っています。また、地域で見守っていかなければならない事例がよく起きています。とくに1人住まいの方の見守りが大事なので、みんなで取り組んでいます。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございます。次の委員の方をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>会員事業者様向けに定期健康診断を、毎年7月に実施しており、今回も7月12日に終了しております。会議所ニュースですが、保健所等とも連携を取りながら、全市民、全会員様向けに情報を掲載しています。商工会議所の職員向けの取り組みは、定期健康診断を必ず全員が受けること、月1回健康情報の提供をするこ</p>

	<p>とです。また、産業医さんとの面談が8月の末に実施をすることが決まっていますので、引き続き取り組んでいきたいと思っています。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございます。次の委員の方をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>食育に直接関係ないような感じがするのですが、自分たちのやってきたことを今日は報告をさせていただきます。高齢者福祉部会と在宅福祉部会が、年度を通して支援しています介護者家族の会というのがあるのですが、6月20日にリフレッシュの集いを開催いたしました。普段介護に従事している方に少しの間ではありますが、気分転換をしてもらいたいという考えで1年に1度実施しています。今年度は貝塚の明治なるほどファクトリー関西を見学して、関空エアポートワシントンホテルで昼食をとり、楽しいひと時を過ごしました。参加者は45名です。現在会員は90名。半数のメンバーが出席していただいております。それと、高齢者福祉部会ですが、活動としては7月21日(金曜日)に福祉センター4階で、第38回民児協高齢者カラオケ大会が実施されました。コロナ禍で規模を少し縮小して、4年ぶりの開催となりました。来賓で来られておりました泉大津市長南出賢一さんも最初に1曲披露していただきました。33名がエントリーされ、コロナ禍の鬱憤を晴らすかのような熱唱でした。今日ご出席されています市老連の会長も、大トリで披露していただきました。ありがとうございました。応援の方を含め、100名あまり参加され、カラオケ大会の後、お楽しみ抽選会があり、皆様大変楽しまれて帰っていただきました。このまま穏やかな生活を送れるように願っております。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございました。次の委員の方をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>おかげさまで、コロナが収束してきましたので、調理実習を福祉センターで行うことができ、みんなで作って、食べることができ</p>

	<p>ました。また、大阪府食生活改善連絡協議会の事業でシニアカフェが開催できました。65 歳以上の方がたくさん参加して下さって、身体を動かしたりして過ごし、素敵な時間でした。地域ボランティア養成講座を、毎年保健センターで開催しております。講座初日に、食改ボランティアの紹介をさせていただきました。今年度からボランティアセンターの依頼があり、健康測定機器での測定のお手伝いをさせてもらっています。7月9日の日曜日、シーパspark オープニングイベントの際、健康づくり課が出展しており、食改はベジチェックの測定に参加いたしました。その日は、とても暑かったのですが、大勢の方がたくさん並んで下さり、2 歳から 84 歳、85 歳のお年寄りの方等様々な年齢の方が測定されたのですが、「やっぱり(野菜量が)足りないな」とか、「350g 野菜を摂ることはやっぱり難しいな」とか、「野菜を食べている」とか、2 歳くらいの小さな年齢の頃から測定できるので、お母さん方が「これからも家で気をつけないといけないな」ということも言っていて、参考にされていました。また福祉センターまつりが 4 年ぶりに行うということで食改として展示することとしています。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございます。次の委員の方をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>調理実習の教室等をさせていただいていたのですが、コロナで 3、4 年久しく調理実習は、実施していませんが、毎年、泉大津市や保健センター等で事業に協力させていただいておりました。調理実習を実施した際、3、4 年調理実習をしていないため、集まりが悪いことと、今年は夏があまりにも暑く、こども達を集めて調理するとなると、うまくいかない場合がありました。学校でも、給食委員会で母親の講座とかをさせていただいていたのですが、コロナで実施できていない状況です。コロナが収まってきたかなと思うのですが、なかなか調理をして、食べてというのは、まだ厳しいかなと思っております。できれば早く同じようなことができるように思うのですが、今のところ、調理実習の活動は</p>

	せず、市の事業を協力させていただこうと思っています。
委員長	ありがとうございます。次の委員の方をお願いします。
委員	食の環境整備として、大阪府独自で定めている V.O.S.メニューの推進をしているのですが、先程市の方から新しい取り組みの中で、「泉大津ベジたべキャンペーン」というのを5月からされており、それに保健所も協力しています。1食あたり120gあたりの野菜メニューを販売しているお店を増やすということで、保健所はV.O.S.メニューのV野菜たっぷりについて、V.O.S.ロゴマーク使用申請のあったメニューを審査・承認しています。お店からのメニューの申請を泉大津市が支援しておられ、徐々に店舗数は増えてきています。市独自のアスマイルポイントもつくので、一緒に協力して実施していければと思っています。
委員長	どの団体も活発に色々な活動をされているということがわかりました。それぞれがどんな活動をしているのか理解できて、よかったですと思います。何か全体の活動を聞かれて、ご意見はございますでしょうか。
委員	夏休みとかに保護者がV.O.Sメニューを買えば、外食とかファーストフードとかを子どもに食べさせるよりは断然良いと思うので、V.O.Sメニューを実施している店舗でテイクアウトができるようにしてほしいです。V.O.Sメニュー販売店舗は、現在5店舗ですか。
事務局	はい。現在5店舗です。千代菊さんが、お弁当の専門店ですので、テイクアウトができますし、何店舗かはテイクアウトできるメニューもあるとのことですので、一度ホームページをご覧くださいできればと思います。
委員	目標まではあと1店舗ですか。

事務局	はい。1店舗です。
委員	メディカルフィットネスは、色々規定があるということですが、地域でお年寄りに取り組める運動の機会ということでしょうか。
委員	フィットネスジムで、何を測定できるのか決まりがあるので、全部のジムで測定できるわけではないです。そのため、何ができるのかをリストアップしてマップ作りをしようと考えています。
委員	自主サークルと似ているかと思ったのですが、地域の人がすぐ近くの長寿園とかで、簡単なスポーツとかができるという所と違うのですか。
委員	少し違いますね。
委員	小学校で、給食の白ご飯がいつも大量に余って廃棄されていますが、アレンジして、保存できるように塩を使ったりしておにぎりとかにして、完食できたらなといつも思っています。検討をお願いします。
委員長	具体的な希望をたくさん出していただいて、ありがとうございます。発言がある方はいらっしゃいますか。
委員	給食は、保存とかはできないです。私も、もったいないとは思っています。
委員	多いときはたくさん余ったりするので、その時によって量を加減してもらったり調整しています。調理員さんと、「余っているのが多いよね、増えてきているよね」と話し合っ、冷凍して保存することもできないので、ちょっと控えめに炊いてもらったりする事は心がけています。

委員	休み児童が多い日を事前にわかったら、事前に保護者の方を呼んで消費できませんか。
委員	調理後 2 時間以内に食べないといけないという集団給食の規定があるので、それをクリアしないといけないのと、おにぎり等を作ったら、食中毒の原因がどこになるのかというのが難しくなるので、できないと思います。
委員	教員も持ち帰ったりはできないです。O157 以来厳しくなっていて、難しい問題だと思います。
委員長	<p>ありがとうございます。色んなご意見をいただきまして、色々ば状況が見えてきたと思います。それでは議事のほうはこれで終了いたします。</p> <p>以降事務局の進行</p> <p>●次年度の会議開催の日程を確認</p>